

令和7年8月5日（火）に県道22号(横浜伊勢原)  
長沼交差点が4車線化されました。

施工前



完成



施工前



完成



# 県道 22 号 (横浜伊勢原) 長沼交差点 4 車線化事業

## 1 事業の目的

本路線は、県央地区において、海老名市から相模川を渡河し、厚木市を経て伊勢原市方面を東西に結び、災害時の緊急輸送道路にも指定されている極めて重要な路線です。

**当事業箇所**は、「厚木側から伊勢原方面へ向かう直進車線が2車線から1車線へ減少」し、特に、朝夕の通勤時間帯は、**慢性的な交通渋滞が発生する「ボトルネック」**となっており、両市の住民や沿道事業者にとって、日常生活や経済活動に多大な影響を及ぼしています。

こうした中、事業箇所周辺では、「新東名高速の開通」や「まちづくり(区画整理事業等)の進展」に伴い交通量の増加が見込まれていることから、地元関係者や道路利用者等より、『伊勢原方面に向かう直進車線を2車線へ増やす(4車線化)』ことが強く求められ、令和4年度から事業に着手したところですが、令和7年8月に供用しました。

## 2 事業の概要

- 事業箇所：厚木市 長沼 地内、伊勢原市 下落合 地内 【位置図・平面図 参照】
- 事業延長：L = 約 440 m 【消防学校入口交差点から堤下交差点まで】
- 計画幅員：W = 22.0 m 【横断面 参照】

## 3 写真【長沼交差点】



## 4 位置図・平面図



## 5 横断面図【長沼交差点】

